

一般質問発言通告書

発言順位 17 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和元年11月26日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 5 番 佐野 淳 祥



質問事項1	(隠れ)待機児童解消と子どもの安全対策「キッズゾーン」
具体的内容	入園申し込み時の書類に希望保育園名を記入すると自動的に「隠れ待機児童」とよばれますが、現状の市内保育所定員の合計では賅えない、入園希望児童が多くいる状況下では、もうすでに「隠れ」てはいません。表面化している喫緊の課題としてこの解消に努めることが、当局には求められます。また、保育園児ら16人が死傷した大津市での交通事故。11月11日に発生した園児2人を含む4人が車にはねられた八王子の事故などを受け、厚生労働省は「キッズゾーン」の設置や「キッズガード」の配置を各自治体に要請し、保育園児を交通事故から守る対策が求められていることから、以下に質問いたします。
	1. (隠れ)待機児童の解消へ
	(1) 年齢別(隠れ)待機児童数の現状と推移
	(2) 北幼稚園での(隠れ)待機児童の吸収効果
	(3) 0～2歳児(隠れ)待機児童の今後の予測
	(4) 公立幼稚園の認定こども園化による0～2歳児の受け入れ対策
	(5) 保育士確保「保育士宿舍借り上げ支援事業」の導入について
	2. 園児を交通事故から守る
	(1) 散歩コースは把握しているか
	(2) スクールゾーンについて
	(3) 三島市通学路交通安全プログラムについて
	(4) 「キッズゾーン」の設置「キッズガード」の配置について
	(5) 三島市交通指導会の重要性和待遇改善について
	(6) 既存の通学路推進対策会議に幼稚園や保育園を対象に入れることはできないか
	(7) 加屋町交差点西側横断歩道の安全対策
質問事項2	せせらぎ号の延伸実証実験
具体的内容	今年2月議会での答弁では、昨年9月のアンケート結果をもとに、4月までに計画をまとめ、6月から9月までの間に実証実験を行うという予定でした。しかしながら地域公共交通会議において承認されなかったとのこと。どのような理由でされなかったのか。そして地域住民への再アンケートを現在実施しておりますが、内容に不備があり今後の心配されます。高齢者による交通事故が多発する中、自動車運転免許を自主返納する方が増えていると聞きますが、自動車に乗れない交通弱者が暮らしやすい三島市を目指すためにも、住民の足となる「せせらぎ号」を運行していただくよう、以下に質問いたします。
	1. 4月の地域公共交通会議でのせせらぎ号実証実験への意見
	2. せせらぎ号運行の目的
	3. 実証実験の目的と目標
	4. 再アンケートの目的と内容不備について
	5. 地域公共交通会議への影響と実証実験はできるのか